

授業を見ていただきました！

6月2日(水)、三豊市教育委員会などから来られたお客様が各学年の授業を参観してくださいました。しっかりと考えてノートに書いている、友だちの方を向いて発表を聴いている、集中して活動している・・・どの学級でも、子どもたちの一生懸命な様子を見ていただくことができました。おいでの方々からも、授業の様子や取組に対して温かいお言葉をいただきました。その中で、1つ、紹介したいと思います。「**木は光を浴びて育つ 人は(子どもは)言葉を浴びて育つ**」いい言葉だなと感じました。子どもたちの自己肯定感や自己有用感を高める「言葉かけ」を大人がどんどんしていきたいものです。

昨年度の学校だより1号で紹介した「ほめる達人になるコツ」を思い出したので、改めて載せます。

- ・ あいさつは、ほめるの始まり・・・あいさつは相手を受け入れている証となります。日々のあいさつを大切にしましょう。
- ・ 最上級のほめ言葉は「ありがとう」・・・「～してくれてありがとう」とありがとうの前に、小さな事実をつけましょう。「助かったよ」など、ありがとうの気持ちをプレゼントするとよいそうです。
- ・ 「ありがとう」のハードルを下げる・・・ここまでできたらほめようではなく、がんばっている過程をどんどんほめましょう。
- ・ 「すごい」「さすが」「すばらしい」・・・ほめ言葉の3S(スリーエス)を使って、まずは、ほめることを意識しましょう。理由は後から考えてもいいです。

わたしも、温かい言葉かけを意識していきたいなと思いました。

授業の様子



1年生 国語



2年生 算数



3年生 理科



4年生 道徳



5年生 道徳



6年生 家庭科

たまねぎ出前授業



たまねぎについてたくさん教えていただきました。いろいろなたまねぎを触ってみたり、はちみつを味わったり、いろいろな体験もすることができました。



「どっちがオスかな？」を調べています。他にも「たまねぎをよく使う料理は?」「たまねぎの蜜を使った蜂蜜の味は?」など、たくさんのが分かりました。



順調に育っています

野菜、アサガオ、ヘチマ、ホウセンカ
・・・学校の植物は順調に育っています。



観察や世話をしている2年生です。



5年生、理科の時間です。



ヘチマ



ミニトマト



アサガオ



ホウセンカ

第1回 なかよし旬間（6月8日～6月18日）

テーマ なかよしのすてきな学校や学級にしよう

6月8日（火）から6月18日（金）を、なかよし旬間として設定しています。各学年、なかよしめあてを話し合っ決めてきました。ふわふわことばチェック、花咲山活動などに取り組んでいきます。期間中、自分や友だちのよさやがんばりをたくさん見つけて、温かい心の輪を広げてほしいと願っています。また、なかよし旬間後には、人権標語の作成にご協力をお願い致します。